

プレ・前期高齢者の特徴と健康戦略

《プレ・前期高齢者の特徴》

健保が主体的責任（～59歳は事業主との連携）

人数が少ない
ハイリスクの割合が高い
治療中の割合が多い
高額医療の割合が高い

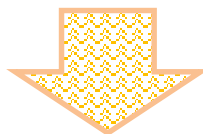


アプローチが難しい（電話・訪問指導）
医療制度に対する無関心
健康に関する良質な情報の不足
生活習慣見直しの機会がない

《健康戦略》

《医療の適正利用》

- ・医療制度の理解
- ・治療勧奨
- ・治療効果向上



《自己管理能力の向上》

- ・健康・運動能力チェック
- ・生活習慣改善の理解と実践
- ・自己管理能力の向上

解決策（宿泊セミナーを通じて強力に働きかける）

- ・医療制度の仕組みの理解
- ・未治療者への治療勧奨
- ・高齢者に多い疾病の予防知識
- ・運動・栄養の実践知識
- ・潜在的な疾病の発見
- ・治療効果を高める方法の提供
- ・終末期医療の理解
- ・生活習慣の見直し方



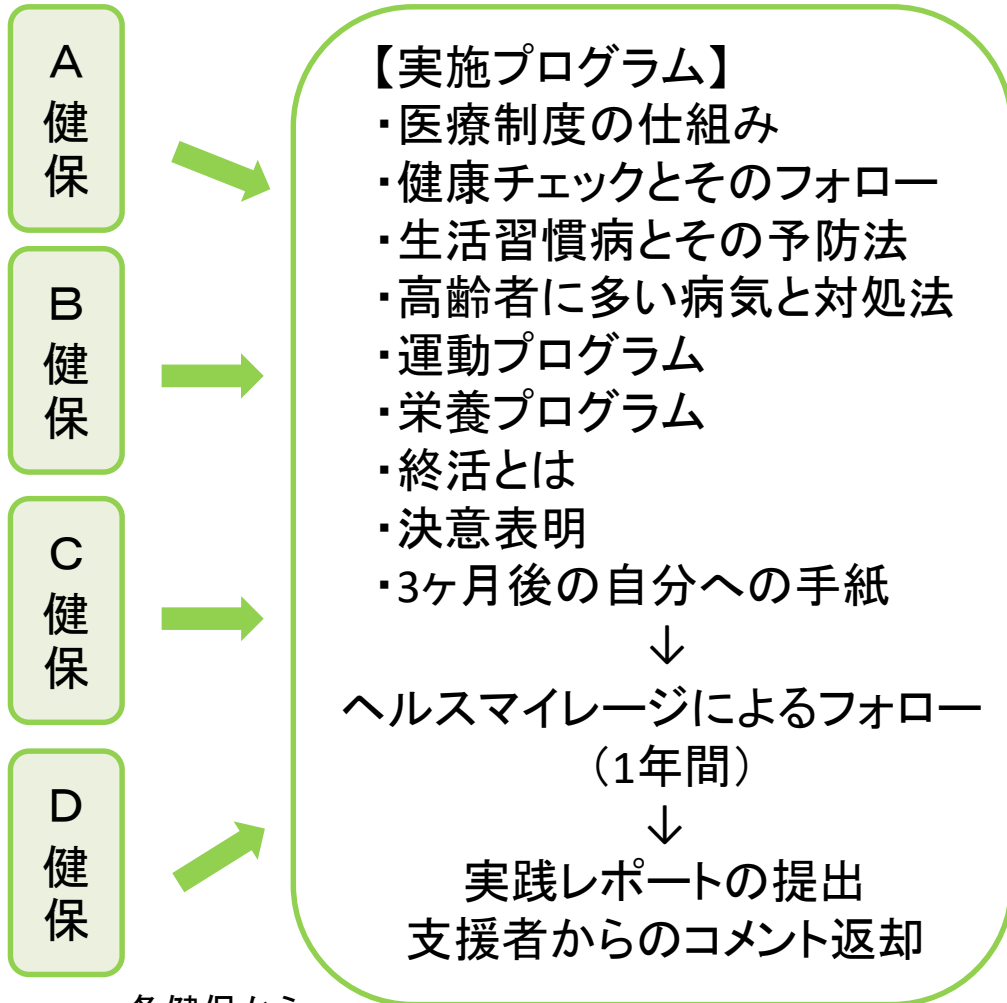
《ヘルスマイレージによる長期サポート》

→医療費の適正化

→前期高齢者医療納付金

ゲイトウェイ方式に基づくプレ・前期高齢者対策

60(65)歳になった加入者(のハイリスク者)全員に働きかける～



各健保から
少人数ずつ参加

共同事業のメリット

- ・実施ノウハウの蓄積
- ・実施コストの低減
- ・継続的实施
- ・効果分析の実施
- ・保養所の有効活用
- ・保養所の稼働率の向上



長期の生活習慣改善による
医療費効果の証明